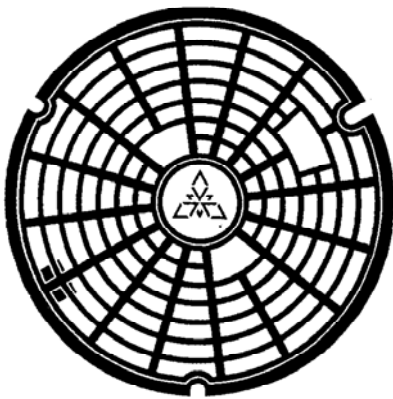


## 7 下水道用マンホール蓋のデザイン

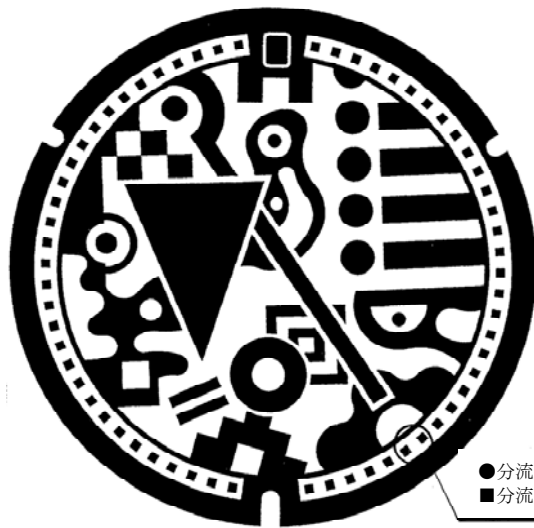
福岡市は、平成2年3月末に下水道普及人口100万人を突破した。これを記念して、マンホールの蓋のデザインを公募した結果、「下水道施設のイメージアップと市にふさわしい個性的なデザイン」というテーマのもと、全国から735点の応募があった。この中から、鳥・ヨット・街並みなどの抽象的なデザインの組み合わせが「人の都・福岡市のアクティブなイメージ」を連想させるという評価を受けた現在のデザインが選ばれ、平成3年4月から新しい蓋への切り替えが始まった。

○デザイン決定理由

- ・人の都，福岡市のアクティブなイメージがある
- ・デザインの面白さや現代性がある
- ・他都市にない斬新さ



昭和55年～



平成3年4月～



現行（平成18年4月～）

平成18年度よりマンホール蓋の耐スリップ性能を向上させるため、当初デザインを生かし、一部デザインを加工した蓋を採用している。

- 分流汚水・合流
- 分流雨水

